

農工新新聞

はじめ

私たちはエネルギー問題と農業がどのように関係しているのか、興味を持ち、調べてみました。すると、最近ニュースでよく見る「地球温暖化」が農業・酪農・地球にも悪い影響を及ぼしていることがわかりました。自分たちができることを「カーボンフットプリント」が実現できるような日常生活で、私たちができることを、私たちが調べました。

現状

今、世界では海洋汚染や気候変動、地球温暖化などの環境問題が深刻化しています。特に農業は、環境問題と密接に関わっています。農業には、水や肥料などの資源が必要で、これらの資源は環境に負荷をかけることがあります。また、農業は温室効果ガスを排出し、地球温暖化の原因の一つとなっています。そのため、農業は環境問題と密接に関わっており、持続可能な農業の実現が求められています。

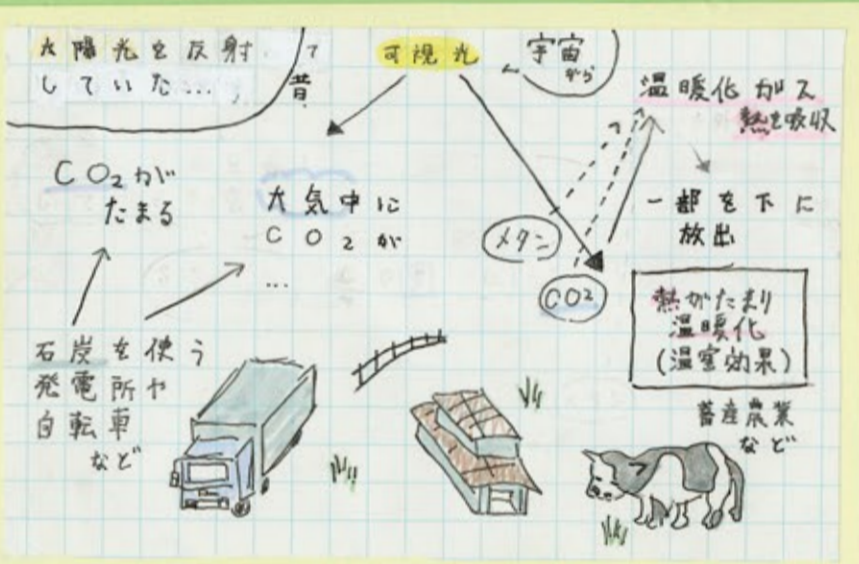
北海道大学にインタビューに行きました！



清水先生ありがとうございました！

課題3 再生可能エネルギーの種類は、バイオマス、太陽光、風力、水力、地熱などがあります。バイオマスは、植物や動物の排泄物などを原料として生産されたエネルギーです。太陽光は、太陽の光エネルギーを利用し、風力は風を利用し、水力は水の流れを利用し、地熱は地球の内部の熱を利用します。

最近、地球では地球温暖化の原因として、CO₂が増えていると先生は話してくださいました。CO₂は、人間が活動する際に排出される温室効果ガスです。CO₂は、大気中に蓄積され、地球の温度を上昇させ、地球温暖化の原因の一つとなっています。そのため、CO₂の削減が求められています。



牛舎を見学！

バイオマスは003000!

発行日 桑園小学校
2/28(木)
6年 水野 うらら
横井 佑昇
林 菜央

地球にやさしい農業！ 私達も地球にやさしく

トラクターも脱炭素！



次世代の農業として注目されているのが、脱炭素のトラクターです。従来のディーゼルエンジンでは、CO₂を排出していましたが、電動トラクターはCO₂を排出しません。また、電動トラクターは騒音が少なく、作業効率も高いです。そのため、脱炭素のトラクターは、持続可能な農業を実現するための重要な鍵となります。

編集後記

まあ、この新聞作りを通して、自分たちに関わることは、自分たちで決めたい。そして、自分たちができることを、自分たちが調べたい。そして、自分たちが行動したい。そして、自分たちが生き残りたい。そして、自分たちが未来を築きたい。そして、自分たちが地球を救いたい。そして、自分たちが未来を築きたい。そして、自分たちが地球を救いたい。そして、自分たちが未来を築きたい。そして、自分たちが地球を救いたい。

まとめ

一人一人が問題について意識すること。大事なこと。

今、私たちにできること

環境への負荷を抑え、我々の未来を築くためには、今、私たちが何をしなければならないかを考える必要があります。実際に行動していくことが大切です。

・エレクトロニクスの設定温度の目安は夏は28℃、冬は20℃。無駄な暖房はしないようにしましょう。

・照明は使っていないときはこまめに消しましょう。

・使っていない電化製品のコンセントは抜きましょう。

・冷蔵庫の開け閉めは、少なめにしましょう。

・冷たい飲み物を飲むときは、冷たい飲み物ではなく、常温の飲み物を選びましょう。

・テレビのつけっぱなしは止めましょう。

・家電製品の買い替えは、省エネ性能の高いものを選びましょう。

・食器洗いは、エコモードを使いましょう。

・お出かけの際は、なるべくバスや自転車を使いましょう。

・使い捨て商品はなるべく避け、詰め替え商品を選びましょう。

・料理は食べきれない量を調理は避け、購入前に冷蔵庫をチェックしましょう。

・必要な分だけ購入しましょう。

・買い物にはマイバッグを持参しましょう。

・全ての電力の消費を抑えたり、生活習慣を見直すことが大切です。

（参考） 武蔵村山市ホームページ